

小原啓太 先生

Kohara Keita

北海道・私立帯広大谷高校

生まれ育った まちを担う 生徒を支える

「家」では、学習習慣が「つきづらい」という生徒の声を受けて7年前、放課後や休業中の自習室として、校内に「大谷塾」を設けました。塾の出入りは自由ですが、常に張り詰めた空気があり、「皆が集まる姿に励まされる」と、毎年3年生を中心に、30人程の生徒が参加しています。私も生徒からのどんな質問にも答えられるようにと、塾では大学入試の過去問題などに取り組んでいます。かつては、学力向上を意識するあまり、「勉強を頑張れ」と、生徒に言い続けていました。すると、生徒はかえって学習から遠のきました。

その苦い経験が、生徒の主體的な学びを促す環境づくりにつながっています。

生徒が将来を考える場を小まめに設けることも心がけています。塾で努力して難関国立大学に入学したものの、学びたいことが明確でなかった

ため、大学での学びに馴染みづいた生徒がいたからです。そこで、多様な視点で

将来を考えられるよう、地元企業と生徒との座談会や、道外の大学見学ツアーなどを行いました。コロナ禍を受け、生徒に新聞記事

の中から関心のある事柄について調べて発表する「夢ノート」を作成させたり、大学に依頼して個別に

オンライン説明会を開いてもらったりするなど、生徒と社会や大学をつなぐ

活動に力を入れています。私は十勝で生まれ育ちました。そして、ふるさとの子どもたちが夢を実現することを

支える仕事に就きました。生徒が将来、地域を盛り上げる存在となるように、私も

もっと勉強し、アイデアを出して、生徒の学びを支えていきたいと思っています。



生徒より

部 活動の後でも、毎日大谷塾で勉強を続けられたのは仲間がいたからです。粘り強さや、やり遂げる力がつき、自信になりました。「夢ノート」で社会に目を向けたことや、大学の先生とオンラインで1対1で話したことは、進路選択の手がかりになりました。「自分のためだけでなく、他者のためにも勉強しよう」と、小原先生はいつも言われていました。卒業しても、その言葉は忘れません。これまでの自分を支えてくれた友人や先生、家族に感謝し、これからは自分が誰かの役に立てるよう、学び続けていきます。

こはら・けいた 教職歴13年。同校に赴任して13年目。進路指導部。理科。3学年担任。

北海道・私立帯広大谷高校 全日制／普通科／共学／1学年約260人／2022年度入試合格実績（現浪計）国公立大は、小樽商科大、帯広畜産大、北海道教育大、北海道大、弘前大、宇都宮大、釧路公立大、公立千歳科学技術大などに25人が合格。私立大は、法政大、関西大などに延べ371人が合格。

※プロフィールは、2023年3月時点のものです。

お客様サービスセンター

フリーダイヤル **0120-350455** [受付時間] 月～金8:00～18:00/土8:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17